

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0101	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	市民生活部 産業課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	農業の大切さ、楽しさ、食の大切さなどを知ってもらうため、市民を対象にした講座を実施 <平成31年度の実施内容> ・手作り食品講座6回(米粉を使った講座定員18組、いちじくジャム講座定員21名、みそ作り講座定員20名(年3回)、飾り巻き寿司講座12組) ・しめ縄作り講座1回(定員20組) ・家庭菜園講座1回(定員なし) ・親子で学ぶ農業塾8回(定員18組)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	参加料 300円+材料費実費分(一部講座を除く) <周知方法> ・広報に掲載、小学校へ案内を配布
	市民が農業の大切さ・楽しさ、食の大切さなどを理解している。参加者が講座に満足している。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	農政講座開催回数	回			8	7	
成果指標	講座の内容に対する理解度	%	90	96	85	93.4	
	農政講座参加率	%	94	96	100	95.1	
事業費 計			106	113	114	109	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		43	42	66	50
		オ 一般		63	71	48	59

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)「講座の内容に対する理解度」は昨年度実績と比べ2.6ポイント低下しており、「講座に対する満足度」は昨年度実績と比べ0.9ポイント低下している。 (原因)講座内容を見直した結果、講座内容が少し難易度が高くなったと思われる。数値は高い水準で推移しているため、今後も講座内容等の見直しながら、市民のニーズに合わせた講座を実施していく。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	講座内容と募集方法の見直しを行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
申込数が定員を上回る講座が増加した。			

社会教育団体等支援事業（生涯学習課）

[374]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0102	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	社会教育団体 ・尾張旭市地域婦人団体連絡協議会(1団体) ・市PTA連絡協議会(1団体) ・各小中学校PTA(12団体)	根拠 社会教育法(第3章社会教育関係団体) 補助金 ・地域婦人団体連絡協議会補助金(補助率7/10、上限63万円) ・PTA補助金(「地域の教育力補助金」補助率1/2、上限4万円)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	婦人会 婦人会の事業に協力するとともに、助言・指導を行う。 PTA 教育懇談会等のPTAの事業に協力するとともに、助言・指導を行う。
	行政の支援によって、各社会教育団体が生涯学習(家庭教育・地域教育等)に取り組み、学習の「機会」「場所」「人材」の充実を図り、活動を通して仲間づくり、地域づくりが進んでいる。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	補助金額	千円	504	532	560	546	
成果指標	補助を受けた団体の会員数	人	134	132	125	125	
指標・事業費	事業費 計		504	532	560	546	
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		504	532	560	546

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「補助を受けた団体の会員数」は、婦人会の会員数が7人減少したことにより、昨年度と比較して5.3%低下しました。</p> <p>(原因)会員の高齢化により脱退者が増え、新規会員の確保が困難であるといえます。</p>
--------	---	---

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

成人大学講座開催事業

[300]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0103	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	専門の大学教授等を講師に迎え、専門的テーマの講座を中央公民館等にて6講座実施。
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	<令和元年度の実施内容> 国際教養、歴史教養、音楽教養、経済教養、文学教養、美術教養の6講座を定員各40名(音楽教養の実25名)の定員で開催。
	市が主催する知識や教養を深めるための講座に、多くの市民が参加している。	<周知方法> 随時広報とホームページに掲載する。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	延べ講座開催数	回	36	36	40	36	
	講座の参加者数	人	197	167	240	157	
成果指標	講座の定員に対する受講者の割合	%	84	70	70	70	
	定員が60%に満たない講座の数	講座	1	2	2	2	
事業費 計			816	888	900	501	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		354	300	432	283
		オ 一般		462	588	468	218

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 30年度と比較し元年度は定員に対する受講者の割合は変化なし。 (原因) 依然として受講率を60%を下回った講座が一部あったため。
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	受講者数の少ない講座を中心に、講座内容の見直しを検討します。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
講座の構成について他所の状況等参考に見直ししているが、一部受講率の低い講座もあった。			

公民館講座開催事業

[301]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0104	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	市民の多様な学習意欲に応じるため、各種の講座を開催する。(市民塾「あさびーなび」、外国語講座、パソコン講座、地域ふれあい講座を開催) <令和元年度の実施内容> ・市民塾「あさびーなび」 公募による講師が知識や特技を活かして、趣味、教養、健康、子育て、語学、パソコンなど多方面にわたる内容で、市民を対象に講座を開催する。 ・企画講座 選任講師による、IT系の講座、音楽系の講座を開催する。・外国語講座 選任講師(外国人を含む。)による日常会話や旅行で役立つ外国語の講座を開催する。 ・パソコン講座 専門講師によって、シニア向け、ワード、エクセル、デジカメ、インターネットの講座を開催する。また、ボランティアグループによる1日パソコン教室も開催する。・地域ふれあい講座 各地区公民館等で、地域住民を対象とした特色ある講座を独自に計画し開催する。 <周知方法> 広報と一緒に講座案内チラシを配布。地域ふれあい講も広報と開催公民館で募集案内を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	市が主催する多様な学習活動を行う講座に多くの市民が参加している。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	受講者数(各講座ごとの合計)	人	1,528	1,406	1,400	1,250	
	延べ講座開催数	回	474	500	470	422	
成果指標	講座申込者に対する受講者の割合	%	84	86	90	89	
	定員60%に満たない講座の数	講座	12	22	20	33	
事業費 計			4,331	4,426	4,417	3,717	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		2,517	2,430	3,511	2,557
		オ 一般		1,814	1,996	906	1,160

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 講座申込者に対する受講者の割合が、89%と高い割合を維持している。定員60%に満たない講座が増加している。 (原因) 参加意欲のある申込者に対する指標は高い割合を保持しているが、参加したいと思わせる講座の開催ができていないことが考えられる。
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	パソコン講座の存廃について決定します。 子ども向け講座、親子向け講座の実施に向けて検討を進めます。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
パソコン室のパソコン撤去に伴い、貸出パソコン講座の実施ができなくなった。2年度以降持込でのパソコン講座の実施を検討。 子ども向け講座、親子向け講座の実施に向けて検討が進んでいない。			

高齢者教室開催事業

[311]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0107	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	60才以上の高齢者	<p>高齢者が教養、健康、趣味などにより生きがいのある生活を送る手助けとするため、月1回程度の講話を中心に、クラブ活動として絵手紙、健康体操を実施する。</p> <p><令和元年度の実施内容> 健康や教養に関する講話を11回(中央公民館)、希望者が参加する絵手紙クラブ年9回(中央公民館)、健康体操クラブ東西各9回(渋川福祉センターと東部市民センターで開催)チャレンジクラブを9回(渋川ふくしせんた)開催する。他に年1回一日大学講座を開催し、大学訪問を行う。なお、定員は設けず希望者全員が参加できるようにしている。(261名登録)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>高齢者が教養、健康、趣味などにより生きがいのある生活を送っている。</p> <p><周知方法> 4月1日号広報、ホームページで募集</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	延べ開催数	回	40	48	39	47	
成果指標	教室の参加者数	人	244	270	200	261	
事業費 計			492	532	570	501	
指標・事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		219	266	215	264
		オ 一般		273	266	355	237

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	<p>(状況) 高齢者教室の参加者が年々増加傾向にある。</p> <p>(原因) 団塊世代が70代に入り高齢者の増加したことにより、参加者が増えたことが考えられる。</p>
	未設定	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
	【成果向上余地】	
	未設定	

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0108	実施計画
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	新成人(20歳を迎える人)	<p>中学校区単位で、新成人の代表による実行委員会(新成人の集い実行委員会:男女半数ずつの計6~8名、3グループ)を組織し、新成人の集いの事業内容を企画運営する。</p> <p>「成人の日」の前日の日曜日に開催する。</p> <p>実行委員会の打合せには、生涯学習課職員が出席・助言(4回程度)。</p> <p>前年11月現在、本市に住民票のある新成人に対して案内状を郵送する。</p> <p><内容></p> <p>式典:30分、集い:約60分 企画・運営・当日の司会・進行を実行委員が行う。</p> <p>体制:職員約20名、自治会・婦人会等の協力あり</p> <p>市からの配布物:定住促進・環境・選挙・献血等に関するパンフレットなど</p> <p><場所></p> <p>旭中学校区:旭中学校体育館 東中学校区:東部市民センター 西中学校区:渋川福祉センター</p> <p><変更点></p> <p>H11 3会場分割(市民会館、東部市民センター、渋川福祉センター)</p> <p>H28 旭中学校区会場変更(市民会館 旭中学校体育館)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>・新成人の手で、新成人の集いが開催され、多くの新成人が参加している。</p> <p>・新成人が、成人としてまた将来の担い手としての自覚を持ち、社会の一員として責任ある行動がとれるようになっている。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	新成人の集い出席者数 (計画:対象者×80%程度)	人	717	716	700	728	
	実行委員会との打合せ回数 (計画:5回×3中学校区)	回	11	13	12	12	
成果指標	新成人の集いの企画に関わった新成人数 (計画:実行委員数8人×3中学校区)	人	15	26	24	21	
	新成人の集い参加率	%	82.7	80.5	80	79.8	
事業費 計			2,668	2,792	2,919	2,865	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	2,668	2,792	2,919	2,865

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「新成人の集い参加率」が0.7p減少し、「新成人の集いの企画に関わった新成人数」も減少しました。</p> <p>(原因)「新成人の集いの企画に関わった新成人数」の減少は、実行委員数の減少によるものです。立候補者の数の増加に向けて、メールやSNSを活用した連絡をとるなど、今後も実行委員の負担軽減に努める必要があります。</p>
--------	--	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	成人年齢の引き下げに伴う新成人の集いの実施方法等について、情報収集を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
<p>県内市町の動向を調査し、R1.10月に新成人の集いに係る方針を決定した。</p> <p>1 式典の対象を、現行どおり20歳として開催する。</p> <p>2 式典の名称(案)を、「あさひ二十歳(はたち)のつどい」とする。</p> <p>3 民法改正後の新成人(18歳の者)に対し、成人の自覚を促す取組を検討する。</p>			

生涯学習フェスティバル開催事業

[314]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0110	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	生涯学習の周知と参加を促すため、生涯学習フェスティバルを開催する。 <内容> 約2週間(2~3月)のフェスティバル期間を定め、庁内の関係各課や市内社会教育団体、大学等と連携し、講座や講演会、舞台発表、作品発表、イベントなどを集中的に開催する。 <場所> 文化会館、スカイワードあさひ、渋川福祉センター、東部市民センター、中央公民館、どうだん亭 など <主催> 生涯学習フェスティバル実行委員会(関係各課等で構成) 市は負担金を支払う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	平成30年度は、第24回目の開催となる。
	フェスティバルをきっかけとして生涯学習の認知度が高まり、生涯学習に取り組む市民が増加し、意欲が高まっている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	生涯学習フェスティバル期間中の講座、イベントの開催件数	事業	29	20	25	21	
	生涯学習フェスティバル期間中の講座、イベントの参加者数	人	12,026	4,807	10,000	1,811	
成果指標	生涯学習フェスティバルに参加した市民割合	%	14.5	5.7	12	2.2	
	生涯学習フェスティバルに参加したことのある市民割合	%	10.9	10.4	10	11.6	
事業費 計			590	590	800	748	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他				320	320
		オ 一般	千円	590	590	480	428

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 「生涯学習フェスティバルに参加した市民割合」が3.5p低下しましたが、「生涯学習フェスティバルに参加したことのある市民割合」は微増しています。</p> <p>(原因) 定着したイベントではありますが、新規参加者数が増加していないため、開催内容や参加促進に向けた活動を見直していきます。</p>
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	市制50周年に向け、開催内容の検討を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
市制50周年を記念し、メインイベントとして「親子であそぼ！STEMフェスティバル」を開催する予定。開催に当たっては、コミュニティ助成事業補助金(一財自治総合センター)を活用することとした。			

地区公民館作品展等開催事業

[317]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0112	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	生涯学習活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	自主活動団体及び市民	<ul style="list-style-type: none"> 自主活動をしている団体を対象に、日頃の自主活動による成果を発表する場として、生涯学習の推進を目的に、下記の発表会を開催(各1回)する。 発表会ごとに自主活動団体が実行委員会を組織する。 一般市民へのPRは広報尾張あさひ、回覧板、地域掲示板・各公民館等掲示板への掲示などにより実施 公民館まつり(3月) ...中央と地区公民館等で活動する自主活動団体の発表の場(中央公民館・文化会館) 中央公民館グループ作品展(10~11月) ...中央公民館で活動する自主活動団体の参加者による作品展(中央公民館展示ロビー) 地区公民館等作品展展示会(9~10月) ...地区公民館等(宮浦会館含む)で活動する各種同好会、サークルの参加者による作品展
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・日頃の活動成果の発表の場を設けることにより、各自主活動団体の学習意欲が高まっている。
・他団体や来場者との交流が深まり、より多くの市民が自主活動団体へ参加している。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	参加団体数(各公民館作品展、公民館まつり)	団体	127	146	230	122	
	発表・展示作品点数(各公民館作品展、公民館まつり)	点	2,913	2,595	3,000	2,332	
成果指標	展示発表の場の延べ開催日数(各公民館作品展、公民館まつり)	日	56	56	60	59	
	来場者数(各公民館作品展、公民館まつり)	人	9,565	5,081	1,000	3,794	
事業費 計			30	44	72	49	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	30	44	72	49

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(状況) 公民館まつりの開催が中止され、成果実績(参加人数)、開催日数が、減少した。 (原因) 新型コロナウイルス対策により公民館まつりの開催が中止された影響が大きい。
--------	--	---

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

生涯学習情報提供事業

[320]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0202	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	生涯学習情報の提供	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<p>3種類の情報リストを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教授リスト：市民が講座やセミナーを自主的に企画する際の、指導者や助言者に関する情報を提供 ・団体リスト：学習仲間や学習機会を探している市民や交流を求めている団体に対して情報を提供 ・生涯学習案内冊子：市内公共施設等で開催される講座・教室の情報を提供 <p>情報取得方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教授・団体リスト 随時、生涯学習課で受け付けて登録する 隔年で登録更新確認を行う(偶数年に実施) ・生涯学習案内冊子 毎年度、生涯学習課で各課等の情報を集約して作成する <p>公表方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで公開 ・公共施設への冊子配付(教授・団体リストは登録者にも配付)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	必要な生涯学習情報を手軽に手に入れることができる。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	教授リスト、団体リスト、生涯学習案内冊子の数 (延印刷部数)	部	400	350	350	153
成果指標	生涯学習支援のための情報提供件数(指導者、団体、講座等)	件	708	669	700	845
事業費 計			16	26	17	17
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	16	26	17

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) 昨年度と比較して、「掲載した情報数」が176件増加しました。 (原因) 講座・教室等を主催する各課等に照会し、情報を積極的に収集したことによります。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	教授・団体リスト、生涯学習情報案内リストなどの印刷物の縮減を検討します。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	生涯学習案内冊子「ハートtoは〜と」を配布せず公共施設窓口と市HPで閲覧する方式に変更し、印刷部数の減少に努めた。		

社会教育主事育成事業

[321]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0203	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	02	生涯学習情報の提供	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	社会教育担当課職員	<p>【社会教育法 第二章社会教育主事及び社会教育主事補】(略抜粋) 9条の2 市町村の教育委員会の事務局に、社会教育主事を置く。 教育委員会事務局に社会教育主事を置くため、資格取得者を確保する。 教育委員会職員向け社会教育主事講習は、愛知教育大学、静岡大学、岐阜大学、三重大学、の持ち回りで開催される。受講期間は7月下旬～8月下旬までの一月程度。</p> <p>平成27年度：静岡大学 受講 なし 平成28年度：岐阜大学 受講 なし 平成29年度：三重大学 受講 なし 平成30年度：愛知教育大学 受講 予定 平成31年度：静岡大学 受講 なし</p> <p>H30現在 資格取得者11名(60代2人、50代2人、40代6人、30代1人、20代なし) 最終受講年度 H30(受講者：中川暢顕) 今後も、愛知教育大学で開講の折には受講を予定(4年に1度)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計				69		
指 標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般			69	

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

宮浦会館維持管理事業

[325]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0301	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	施設の利用対象者(市民・在勤者)施設利用者・施設	<p><施設概要> 農業の振興及びコミュニティ活動の推進を図るため、昭和55年度に設置 1F 事務室、会議室、生活改善室 2F 和室(2室)、研修室 事務室以外は貸館(1時間100~350円) 体制:公民館主事1名、委託業者職員1名 時間:9:00~22:00</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮浦会館で受付を行っている。 開館後、相当年数が経っており施設の老朽化に対する改修等を行っている。 公民館講座や農政講座の開催
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
利用者の利便性などのニーズに応えるため、適切に維持管理されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	開館日数	日			358	329	
成果指標	重大な施設不備・不具合件数(貸出不可件数)	件	0	0	0	0	
	利用率	%			13	12.8	
事業費 計			6,320	6,328	6,736	6,579	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		289	321	330	390
		オ 一般		6,031	6,007	6,406	6,189

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「重大な施設不備・不具合件数」に変化はなく引き続き施設の適切な維持管理に努める。 (原因)なし</p>
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

公民館維持管理事業

[323]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0302	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公民館の設置機器及び施設	(状況) 老朽化により施設や設備に故障等が頻発しているため、改修や修繕を行っている。 (主要活動内容) 改修工事...老朽化により、改修が必要になった箇所を計画的に整備する。 施設、機器等修繕...老朽化した施設、設備、故障した機器を修繕する。 清掃業務委託...床、トイレ等の清掃、空気環境測定、衛生害虫駆除等を実施する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	る。 空調機保守委託...空調設備全体の点検、調整、清掃等を実施する。 電気保安業務委託...受電設備の点検等を実施する。 昇降機保守委託...昇降機の点検、調整、監督官庁への報告等を実施する。 浄化槽維持管理業務委託...浄化槽の検査、点検、調整等を実施する。 令和元年度事業 空調設備改修工事...「公民館空調設備改修計画」に基づく改修工事を実施する(中央、平子、本地原)。
	施設の使用に支障が生ずることを未然に防ぎ、高齢者や身体障がい者等が利用しやすい施設が維持されている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	施設・設備・機器修繕件数	件	54	59	70	53
	各種維持管理業務外部委託金額	千円	52,422	53,532	50,000	53,392
成果指標	施設不備が原因で、使用できなかった件数	件	0	1	0	0
事業費 計			99,919	94,343	95,368	92,650
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県			53		
	ウ 地方債					
	エ その他		16,678	15,347	30,200	14,969
	オ 一般		83,241	78,943	65,168	77,681

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	計画的に、修繕を行っているが、予算的に計画に遅れが生じている。。
--------	---	----------------------------------

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	導入から10年が経過する公共施設及び公民館の使用料半額減免制度について、廃止に向けた検討を進めます。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-
公共施設及び公民館の使用料半額減免制度について、廃止に向けた検討を進めたが、市長により制度の延期が判断された。			

天体観測事業

[329]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0305	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	生涯学習施設の利用促進	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民、天体観測室来場者	<p>天体観測事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽観望会：火・土・日・祝日の昼間開催(生涯学習アドバイザー担当) ・夜間観望会：第1・2・3・4日曜日夜間開催(ボランティア担当)(出張観望会(小学校校庭)含む) ・親子天体観測教室：年9回開催(市内小中学校教諭等担当) <p>通常の維持管理(毎年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50cm望遠鏡の保守点検 ・天体ドームの保守点検、修繕整備 <p>天体ドーム観測室保守点検事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 10cm太陽専用望遠鏡購入 ・平成28年度 天体観測室等リニューアル工事 ・主・副鏡洗浄(偶数年実施) ・鏡面再メッキ加工(10年毎実施)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・50cm望遠鏡で星等を見る機会を提供することにより、天文・宇宙に対する興味が高まっている。 ・親子天体教室によって親子のふれあいが増え、宇宙に対する興味が高まるとともに、家庭教育力が高まっている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	観望会開催回数(太陽、夜間)	回	198	193	190	174	
	親子天体観測教室の開催回数	回	6	2	4	7	
成果指標	観望会(太陽、夜間)参加者数	人	8,388	7,905	8,000	7,097	
	親子天体観測教室参加者数	人	216	68	200	180	
事業費 計			1,867	1,822	2,050	1,920	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		41	19	30	32
		オ 一般		1,826	1,803	2,020	1,888

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「観望会(太陽、夜間)参加者数」は10.2%低下しましたが、「親子天体観測教室参加者」は164.7%向上しました。</p> <p>(原因)天候により観望会の開催可否が変わり、参加者数が大幅に増減するためです。</p>
--------	---	---

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

読書奨励事業

[306]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0401	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	・市民	・各種催し物などを開催する。 主な催し物等 各種おはなし会 子どもの読書週間事業 小学2・3年生の図書館見学等受入れ 夏休み子ども一日司書 読書感想文・感想画コンクール スペシャル子ども映画会・日曜映画会 読書週間事業・生涯学習フェスティバル事業 めりーらいん健康講座 あさびーこども読書通帳配布事業 一般向け読書通帳配布事業 ボランティア養成講座
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・図書館で開催する事業に参加・応募することで、図書館を利用する機会となり、読書に親しんでいる。また子どもの読書活動が盛んになっている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	年間読書普及関連事業実施回数	回	254	248	250	227	
成果指標	読書奨励事業のべ参加者数及び応募者数	人	14,406	12,101	12,150	11,978	
	館外貸出者数	人	148,827	141,184	145,500	133,893	
事業費 計			558	505	570	483	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	558	505	570	483

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 成果指標C、DともにH30とR元を比較すると低下している。</p> <p>(原因) 見直しをした子ども映画会は成果を上げたが、その他のおはなし会等定例事業について、3月の実施回数が新型コロナウイルス感染症予防対策のために減ったことが低下の一因であると考えられる。</p>
--------	---	---

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	各種開催事業の見直しを行います。		
R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況		
	<p>・毎月実施していた子ども映画会の開催方法を見直し、「スペシャル子ども映画会」として年3回開催に変更し、着ぐるみを登場させる等の見直しをしたため、参加者数が約31%増加した。</p> <p>・一日司書の内容を精査して、8人4枠で32人の参加を可能とし、定員を8人増やした。</p> <p>・試行設置中の「本のリサイクルコーナー」が好評を得ている。</p> <p>・試行中の調べ学習支援図書の配送については、実際にモデル校への配送を実施して配送場所、配送方法等の課題を洗い出し、調整した。</p>		

図書館施設維持管理事業

事業の位置づけ

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0402	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市立図書館の建物	<p><フロア構成等></p> <p>1F: 一般コーナー、児童コーナー、視聴覚資料コーナー、ブラウジングコーナー、カウンター、事務室、閉架書庫、トイレ</p> <p>2F: 参考室、おはなしのへや、視聴覚室、トイレ</p> <p>外部: キュービクル(高圧受電設備)、駐車場、駐輪場、植栽</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の施設・設備が常に安全で、清潔に維持管理できている。 市民が快適に図書館を利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務 自動ドア・消防設備・空調機器・排煙換気高窓開閉装置の保守点検、館内清掃、警備保障業務、電気保安業務(デマンド監視を含む)及び施設管理・修繕、図書館内外の施設・備品についての汚破損や故障等への対応

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	委託件数	件			9	9	
	業務点検回数	回	12	12	12	12	
成果指標	施設維持管理上の(重大な)不具合件数	件	0	0	0	0	
	図書館の設備、資料に満足している市民割合	%	63.9	58.9	61	59.8	
事業費 計			8,578	7,556	7,603	7,925	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		8,578	7,556	7,603	7,925

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「図書館の整備、資料の充足度に対する市民アンケート」の図書館の設備、資料の充足度は前年度より向上したものの、目標値に対し1.2%下回っている。</p> <p>(原因)施設の老朽化の進行とともに、時代の変化に対応した設備やそれに伴うサービスの要望に対応できていないことが、低下の原因となっていると考えられる。</p>
--------	--	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>図書館のあり方検討会を設置して、今後の図書館のあり方等についての検討を進めます。</p> <p>施設の改修・修繕については、緊急性、重要性等を勘案し、全庁的に優先順位を付け、予算編成事務と合わせて事業実施の可否を判断します。</p>		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<ul style="list-style-type: none"> 庁内に図書館のあり方検討会を設置して、今後の図書館運営や図書館像について検討を行った。 施設の老朽化による不具合に対応するため、施設修繕費の増額を要望した。 		

図書館資料提供事業

[332]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	24-0403	実施計画	対象
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	読書環境の整備	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順) 図書館資料の収集(購入・寄贈)及び除籍 図書館資料の提供(貸出し・予約・リクエスト・相互貸借) レファレンスサービス(調べもの等相談業務)の実施 インターネットによる情報提供 セルフ貸出機・セルフ返却機・図書検索機(OPAC)の利用促進 地区公民館等での返却図書の受け付け及び予約本の取次ぎサービスの促進 ボランティアの協力(図書装備、図書修理、書架整理等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		
	・市民が求めている資料を提供できている。 ・調査、研究を行っている分野の疑問が解決できている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	館外貸出登録者数	人	26,860	16,157	17,000	18,733	
	蔵書数	冊	211,627	215,804	214,000	216,272	
成果指標	館外貸出者数(団体を含む)	人	148,827	141,184	145,500	133,893	
	市民1人当たり図書館資料総貸出点数	冊	7.3	7.0	7	6.5	
事業費 計			27,341	27,864	28,929	28,628	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	27,341	27,864	28,929	28,628

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 館外貸出者数、市民1人当たりの図書館資料総貸出点数ともに、5%以上低下している。 (原因) 全国的な読書離れ傾向に加え、大幅な指標低下の要因として新型コロナウイルス感染予防で約1ヶ月臨時休館したことが挙げられる。
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	市民を対象に図書館についてのアンケートを実施し、利用しやすい図書館に向けた運営改善を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
・庁内に図書館のあり方検討会を設置して、今後の図書館運営や図書館像について検討を行った。 ・図書館を利用しない市民を含めた抽出アンケートの計画を見直し、令和2年度に図書館利用者に対するアンケート調査の実施を計画した。			

公民館庶務事務

[961]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0804	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公民館に関する庶務 公民館利用者	<平成31年度の主な事業> ・公民館運営審議会の開催(年2回) ・公用車の管理 ・複写機及び印刷機の借上げ ・事務用品の整備 ・公民館だよりの発行 ・盆踊り用備品の貸出し(H29年度から事務事業統合)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
公民館が快適に利用できるよう、庶務事務がとどこおりなく進んでいる。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標							
成果指標							
事業費 計		千円	3,283	4,887	4,276	4,045	
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他	176	179	190	170
オ 一般		3,107	4,708	4,086	3,875		

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

生涯学習課庶務事務

[967]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0807	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 生涯学習課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	職員及び社会教育委員等	生涯学習に係る国の政策や事業さらに先進地の事例などの情報収集を行う。 ・会議・研修会出席、資料購入等 生涯学習事業全般の対応 ・生涯学習学習の相談 ・託児ボランティア依頼 ・講師等打合せ、対応 ・問い合わせ、苦情処理 ・国県からの庶務事業処理 ・研修・会議等の出席事務 事務室移転に係る庶務事務等 ・H28.1より中央公民館東玄関脇に移転 ・生涯学習係、教育研究室、適応指導教室、少年センター使用の複写機管理
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
新しい政策や事業の情報を適格に把握できている。 施設の管理が適正になされている。 市民の要望、問い合わせ等に的確に答えられている。 生涯学習事業が円滑に実施されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			1,132	1,127	1,165	1,109
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他					
	オ 一般		1,132	1,127	1,165	1,109

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

図書館庶務事務

[962]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0808	実施計画	
施策	04	生涯学習の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 図書館		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	図書館職員 図書館の庶務事務	文書の收受、発送 庁内文書の処理 公用車の維持・管理 時間外勤務・年次休暇・出張命令等の整理 事務用備品、消耗品の調達・管理 財務会計事務(帳票作成等 決裁 綴込) 予算・決算に関する事務 郵便物の発送 愛知県図書館・日本図書館協会関係事務 行政評価の管理 図書館職員の勤務に関すること 臨時職員等の雇用関係 ・嘱託職員 4人 図書館業務 ・臨時職員 13人 図書館業務補助
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・図書館の庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。
 ・事務の見直し・改善により、所要時間の短縮が図られている。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標						
成果指標						
事業費 計			11,038	11,435	11,772	11,776
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他		169	154	165	150
	オ 一般		10,869	11,281	11,607	11,626

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-